

平成十五年度 日本文学専攻 修士論文

- | | | | |
|---|-------|--|-------|
| ○ 中古語の完了表現 | 青木 美樹 | ○ 外国人児童に対する教科支援のあり方 — 日本語指導と教科指導の連携から — | 星 真理恵 |
| ○ 川端康成試論 | 内山紗也香 | ○ 言語習得のより効果的な方法 | 松本 裕子 |
| ○ カンボジアにおける日本語教育 — 現状と課題を考察する — | 大石 安慧 | ○ 豊島与志雄童話研究 | 山梨 絢子 |
| ○ 省略についての研究 | 小田 登子 | ○ 古代語の待遇表現について | 吉田 弥生 |
| ○ 宮沢賢治「オツベルと象」研究 — 〈転換と飛躍〉への扉 — | 川島 朋子 | ○ 夏目漱石論 — 『心』を中心に — | 任 仙庚 |
| ○ 韓国高校生用日本語テキストの分析 | 金 秀映 | ○ 江戸川乱歩研究 — 大正十四年以降 — | 菊池 聡子 |
| ○ 韓国の高等学校日本語教育における教授法 — コミュニカティブ・アプローチを中心に — | 琴 美善 | | |
| ○ 中国における日本語学校についての考察 | 崔 春愛 | | |
| ○ 大伴家持と春 — 卷十九巻頭十二首を中心に — | 斉藤 稔子 | | |
| ○ 永井荷風「ふらんす物語」研究 | 佐藤 麻衣 | | |
| ○ 夏目漱石『坊っちゃん』研究 | 鈴木佐和子 | | |
| ○ 上級学習者のための日本事情教育 — 作文指導という点から — | 鈴木真理子 | | |
| ○ 韓国人学習者の学習ストラテジーについて — 日本語学習支援のために — | 徐 珉廷 | | |